

第10回
基礎法学総合シンポジウム

「権利」を解剖する

基礎法学の新地平



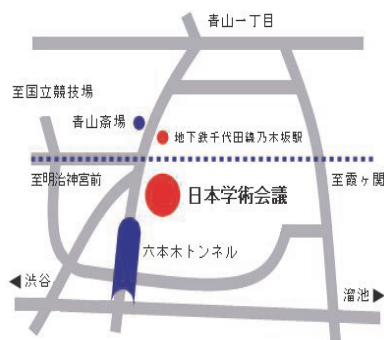
2016年7月9日(土)

13:00 - 18:00

事前申込不要
入場無料

場所：
日本学術会議講堂

地下鉄千代田線 乃木坂駅前



主催：
・基礎法学系学会連合
日本法社会学会
日本法哲学会
比較法学会
法制史学会
比較家族史学会
民主主義科学者協会法律部会
・日本学術会議法学委員会

開会挨拶 小森田秋夫 (日本学術会議会員・神奈川大学法学部教授)

企画趣旨説明 新田一郎 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)

第1部 報告

【報告1】坂本忠久 (東北大学大学院法学研究科教授)
日本近世における「裁判」制度の確立とその限界

【報告2】海老原明夫 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)
「権利」について考えるためのさまざまな視座：
比較法学・比較法史学からの素材提供

【報告3】飯田高 (東京大学社会科学研究所准教授)
資源配分システムとしての「権利」の形成

【報告4】大屋雄裕 (慶應義塾大学法学部教授)
権利は存在するか：拡大と拡散

【コメント】高橋一彦 (神戸市外国語大学外国語学部准教授)

第2部 総合討論

司会 岡田正則 (日本学術会議連携会員・早稲田大学大学院法務研究科教授)
大西楠・テア (専修大学法学部准教授)

閉会挨拶 佐藤岩夫 (日本学術会議会員・東京大学社会科学研究所教授)

連絡先：
基礎法学系学会連合 事務局
E-mail:
kisohogaku@gmail.com